



宇宙

Vol.56

●題字は深町正喜氏



鷹（小南達矢氏撮影）

- ~ GONGOVA ~ 2
- みんなで節電に取り組んでいます（聖陵ストリーム）
【デマンドコントロールの運用】 3
- 胃炎とピロリ菌について 3
- 老人保健施設大会 4

- 聖陵トピックス 5
- 新人紹介 6
- 日田漫歩 ④② 8
「きのめ&きのこ」
- 聖陵会の基本理念 8

～ GONGOVA ～ 草の根国際協力研修プロジェクトに参加して

平成 25 年 2 月 27 日から 3 月 6 日で GONGOVA 草の根国際協力研修プロジェクトに、岩里理事長と共に参加させていただきました。

GONGOVA では、学習院大学名誉教授である川嶋辰彦氏を中心に学習院大学などの学生が、タイのチェンライから車で約 2 時間の所にある白カレン族 パンホエンヒラートナイ村で簡易水洗便所の建設、山頂での山火事用防火を溜めるタンクの建設などの活動を行います。

岩里理事長と私は、学生の健康管理を行ない、村で診療所を開設し村人たちの診療を行いました。

昼夜の寒暖の差が激しく畑仕事などの肉体労働が多い村人たちは、のどの痛みや腰痛・けがの訴えが多かったです。彼らはタイ語ではなく「ハガニョー語」を使い、始めは通訳の方がおらず薬の



説明など苦労しました。病院に行った事がない村人が多く、診療後は皆手をあわせ笑顔で帰って行きました。始めは遠慮していた村人も診療していく中で「次はここ」と、日頃の身体の悩みを訴えてくれました。

村での生活は、電気もなく日が暮れると懐中電灯なしでは動けず民家を間借りしての寝袋生活、もちろん洗濯機のない中で洗面器での洗濯、トイレは紙を流せず水は自ら横のバケツから水を汲み流さないといかず、日常生活とはまるで違い戸惑いしましたが、日本での不自由のない生活がとてもありがたいことだと感じました。

今回、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。

岩里病院看護師 田坂恭子



みんなで節電に取り組んでいます（聖陵ストリーム） 【デマンドコントロールの運用】

聖陵会の節電への取り組みとして、昨年7月から『デマンドコントロール』をストリームに設置。今年の2月から『LEDへ交換』をしています。このシステムは節約委員会を中心として運用されています。（デマンドコントロールは以下に説明）

冬のピーク時は、頻りに鳴るアラームの度に館内を走り回りチェックを行い、無駄な電気を使用していないかチェックしました。それによりピーク時の2月は、昨年に比べ約1/4程の電力使用量削減ができました。（※今年2月に行ったLED電球へ交換の電力使用量削減の効果も含む）

具体的活動

1. デマンドコントロールのアラームが鳴ったら、各部署に知らせる
2. 1階～3階、新館各部署の冷暖房を調節する
3. 全館電気スイッチを色分けし、段階を追ってオフにしていく

電気スイッチ色分け

- ☆青色—一度目のアラーム時電気オフ
- ☆黄色—二度目のアラーム時電気オフにして良い
- ☆赤色—電気オフにできない

それと毎月社内報に、節約委員会による『電気料金のお知らせ』を掲載し、職員全員で常に節電の心がけをするよう努めています。

デマンドコントロールとは・・・
あらかじめ設定しておいたピーク電力量を超過しないように
需要電力を予測・管理するシステムです。
電力の使い過ぎを防ぎます。



胃炎とピロリ菌について

食後の胃のむかつきや、空腹時の胸焼け、胃もたれなどの症状はありませんか？

それは、胃炎のせいかもしれません。

一言で胃炎と言いましても、色々な種類の胃炎があります。

たとえば、胃の表面が赤くなる表層性胃炎、胃の粘膜の表面がはがれてしまう、びらん性胃炎、粘膜表面に出血を伴う出血性胃炎などがあります。

これらの胃炎は主にストレスや解熱鎮痛剤などの薬剤の使用、暴飲暴食などで生じることが多く、胃薬の内服で速やかに症状が落ち着くことがほとんどのようです。

これらとは別に、萎縮性胃炎と呼ばれる胃炎があります。文字通り、胃の粘膜が萎縮し薄くなって血管が透けて見えてきます。ひどくなると粘膜が肥厚してきます。

症状は先に述べた胃炎と同じです。

（無症状の方もたくさんいます）

この胃炎の問題点は、ピロリ菌と言うばい菌が胃に感染して生じていることが多い点です。

ピロリ菌は胃に感染したまま放置されると、ほとんどの消化性の胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃癌の原因となります！！（胃癌の発生頻度は約20倍になると言われています）

平成25年に入り、内視鏡検査でピロリ菌感染が疑われる胃炎を認める場合、ピロリ菌の有無を調べる検査、及びピロリ菌の除菌療法が保険適応になりました。除菌により、胃癌や潰瘍の発生頻度は著明に低下します。

当院には内視鏡消化器内科を専門とした常勤医師が2名おりますので、気になる方はお気軽にお尋ねください。

消化器内科医師 砂原賢士

老人保健施設大会

2月24日、第23回老人保健施設大会に参加しました。テーマは「広げよう、介護の力～老健が担う地域包括ケア～」でした。昭和25年には5%だった全国高齢化率は現在23%、大分県高齢化率は26%で平均以上になっています。高齢者の人口増加・認知症高齢者の増加・高齢者単身世帯数の増加により、地域での十分な介護力が得られにくくなっており、地域包括ケアシステムが重要視されています。リハビリの役割は、機能回復は当然ですが、今まで以上に生活動作への援助・能力向上を期待されていることを痛感しました。

老健の役割は病院と在宅の中間施設であり、在宅復帰加算も強化されています。地域性・環境によっては在宅復帰が難しく、大きな目標とすべき生活環境が整っていない現状はあります。しかし、地域包括ケアシステムが機能していくことができれば、介護に不安を抱いている本人・家族の方にとっては、充実すべきシステムです。講演者の「地域で暮らし元気に社会生活を送る高齢者を増やすため、施設は在宅復帰の理念を思い返して



ほしい。」との言葉が印象に残り、臨床において難しい環境でも諦めないように言われているようで、私には心強い言葉でした。私も在宅復帰支援に携われるよう働きたい、と改めて感じました。他にも利用者さんの笑顔を引き出す工夫をしたり、1対1で接する時間を作り精神的安定を図ったりしている等の取り組みがありました。今回の講演や口演発表で改めて感じたことや学んだことを業務で活かせるよう努力したいと思います。

作業療法士 吉本歩未

第12回 花月クリニック杯グラウンドゴルフ大会

3/30(土)、桜吹雪舞う陽気な天気の中、三和小学校のグラウンドをお借りして第12回花月クリニック杯グラウンドゴルフ大会を行いました。

参加者は65名(内見学者4名)で、今回も昨年と同様に多くの地域の方々に参加して頂きました。

9チームに分かれそれぞれに職員が2名ずつ加わり、1～8のコースで所定のホールポスト目掛けてボールを打ちます。これを2ゲーム行

いました。最長のコースで50メートルの距離があります。参加者の中には、普段からグラウンドゴルフをされている方も多く、職員のほうがルールやポストの狙い方、ボールの打ち方などを教わったりしていました。

今回の大会では、ホールインワンは9本出ました。なんと吉富看護師長は15メートルのコースで見事ホールインワンを出しました。井原院長はというと、桜色のTシャツで頑張ったのですが、今回も残念ながらの結果でした。優勝者は楢原さんでした。ホールインワンを2本も出して、合計37打とダントツの結果でした。

みなさん本当に真剣に、そして楽しく会話を交えながら競技をしていました。毎年多くの方に参加して頂き、大変感謝しています。益々、花月クリニック周辺地域の方々との交流が深まるようにこの大会を続けていきたいと思ひます。

花月推進委員会 財津菜穂子



アミノインデックス がんのリスクスクリーニング

簡単な血液検査だけでがんのリスク（可能性）が分かるようになりました。

これは「アミノインデックス がんリスクスクリーニング（AICS）」という検査で、血液中のアミノ酸濃度のバランスを分析し、がんのリスクを評価する新しい方法です。

花月クリニックでも現在、アミノインデックス がんリスクスクリーニングの検査を受けることができます。がんは早期発見・早期治療が重要です。定期的に検診をしましょう。

※この検査は、がんであるリスクを予測する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。

○AICSの特徴

- ・一度の採血で複数のがんを同時に検査できます。
- ・早期がんにも対応した検査です。

○検査コース

男性 AICS [4種]	胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん	¥19,000
女性 AICS [5種]	胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん	¥19,000
女性 AICS [2種]	乳がん、子宮がん・卵巣がん	¥10,000

※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象としています。

いずれかのがんであるリスクについて評価することはできませんが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。

○対象年齢

対象がん	対象年齢
胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん	25歳～90歳
前立腺がん	40歳～90歳
子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳

○検査結果について

- ・それぞれのがんについて、罹患している確率を0.0～10.0の数値（AICS値）で報告します。このAICS値から、「ランクA」「ランクB」「ランクC」に分類され3段階で示されます。
- ・アミノインデックス検査は、がんに罹患している確率を調べ、数値化したものであり、がんであるかどうかを断定するものではありません。「ランクA」と判断された場合でも、がんにならないとは言いきれません。
- また、「ランクB」や「ランクC」と判断されても、必ずがんであるということではありません。
- ・検査結果が出るまで2週間程度かかりますのでご了承ください。

○受診前の注意点

- ・検査は平日の午前中のみ行っております。
- ・食事制限や、アミノ酸のサプリメント・飲料類を控えていただく必要がありますので、検査希望の方は前日までにご予約をお願い致します。
- ・ご予約の方は、月曜日～金曜日の午前中に聖陵花月クリニックまでご連絡下さい。
- ・なお岩里病院でも行っていますので、お問い合わせ下さい。

新人紹介



山田隆史

聖陵岩里病院
医師
S50.7.12 生
趣味／読書、ドライブ
出身地／長崎県佐世保市
出身大学／福岡大学

初めまして、4月より常勤として勤務することとなりました。医師として、今年で10年目になります。博多の病院で消化器内科・内科救急を主に担当していました。これまでの経験を活かしつつ、幅広い疾患に対応し、歴史ある日田の地域医療の一役を担えるよう努力する所存です。当院には、個性強い面々が家族的なつながりと誇りを持って診療にあたっている印象があり、その一員として皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。



氏名／元木明日香
部署／聖陵岩里病院看護部
職種／病棟看護師
この仕事を選んだきっかけ
看護師が主役のドラマを見ていいな～素敵だなあと思いました



氏名／横山節子
部署／聖陵岩里病院看護部
職種／看護助手
この仕事を選んだきっかけ
実母の在宅介護をしました。自己流ではなくひとつずつ介護の勉強していきたいとおもいます



氏名／関屋真美
部署／聖陵岩里病院医事課
職種／事務
この仕事を選んだきっかけ
父が長期入院中、何度も病院に行く内に医療事務という仕事があることを知ったこと



氏名／井上敬太
部署／聖陵岩里病院「ハビリ」
職種／理学療法士
この仕事を選んだきっかけ
小学校の頃、膝関節を痛め「ハビリ」をつけ痛みが緩和しました。自分も何か貢献したいと思いました。



氏名／中野奏恵
部署／聖陵岩里病院「ハビリ」
職種／作業療法士
この仕事を選んだきっかけ
祖母が「リウマチ」を患っており、私が家でマッサージをしていた時に「ハビリの先生になったら？」と言われたこと



氏名／山口里沙
部署／聖陵岩里病院「デイケア」
職種／介護福祉士
この仕事を選んだきっかけ
親族の病気をきっかけに「私が見られないかん」と思いがてた



氏名／毛利ゆかり
部署／聖陵岩里病院「デイケア」
職種／介護士
この仕事を選んだきっかけ
6ヶ月間の介護基礎研修を受講し、色々な施設での実習で利用者の方と是非介護の仕事をした



氏名／井上里江子
部署／聖陵岩里病院栄養科
職種／調理
この仕事を選んだきっかけ
医療にたずさわりの腕を磨きたかった



氏名／豊田 菜
部署／聖陵岩里病院栄養科
職種／栄養士
この仕事を選んだきっかけ
もともと食に興味があり学生時代に病院での実習でやりがいを感じ責任ある仕事ですが挑戦してみようと思いました





氏名／後藤智明
 部署／聖陵ストリーム リハビリ
 職種／作業療法士
 この仕事を選んだきっかけ
 麻痺を患った祖母の日常生活動作
 が低下していく姿を目の当たりにし
 て、自分に手伝えることはないか考
 え、作業療法士の存在を知り、興味
 を持ちました



氏名／松本尚士
 部署／聖陵ストリーム リハビリ
 職種／理学療法士
 この仕事を選んだきっかけ
 入院していた祖父の見舞い
 に行った時、リハビリをし
 ている人達を見て興味を持
 ちました



氏名／井上和也
 部署／聖陵ストリーム3階
 職種／介護福祉士
 この仕事を選んだきっかけ
 小学生の頃、祖母の世話を
 していて、いつかこういう
 仕事に就きたいと思ったの
 がきっかけです



氏名／鞭馬ひろみ
 部署／聖陵ストリーム2階
 職種／介護
 この仕事を選んだきっかけ
 免許の取得をしたので、こ
 れから介護職で頑張ろうと
 思いました



氏名／中島美子
 部署／聖陵ストリーム テイクア
 職種／介護士
 この仕事を選んだきっかけ
 年配の方とおしゃべりをす
 るのが好きだからです



新人宿泊研修

今年も4月6日(土)、7日(日)の両日で、新人宿
 泊研修が行なわれました。

例年2班に別れて行なっていましたが、今年は人数も
 少なく1班で行ないました。

初日は毎年お世話になっている東照寺で滝にうたれ、
 お堂でお話を聞きました。

夜は、ほうしゅ楽舎に泊まり、ミーティングでは『今
 まで体験した事で一番心に残っている事は?』というテ
 ーマで各自2～3分の持ち時間で自己紹介も含め発表
 をしてもらいました。

今年も涙あり、笑いありの発表があり楽しい時間とな
 りました。この宿泊研修で



新人職員と話
 す機会が多い
 のですが、そ
 れぞれしっか
 りした目標や
 考えを持った
 人が多く毎年
 感心させられ
 ます。

翌日は朝まで雨
 が残っており、岩
 屋神社散策は危
 険との判断で急遽
 中止し、10kmウ
 ォーク(実際は8
 km程)に備え少
 し宿舎でゆっくり
 することとなりました。



金比羅うどん虹店から本川動物園を目指して少雨の中
 ゴールを目指して歩き出しました。

一人の脱落者も無く、約2時間半後、全員がゴールし
 ました。昼食のバーベキューはとても美味しかった事だ
 と思います

両日も天候は芳しくありませんでした。若干の変更
 もありましたが事故も無く、ほぼ予定通りに進めること
 ができました。住職のお話では今後の仕事に役立つこと
 や人生にとって大切な話があり、心に残った事が多くあ
 ったと思います。

今回の宿泊研修にご協力くださった地域の方々に感謝
 申し上げます。

教育委員会 石松義彦

日田漫歩 ④

きのめ&きのこ



橋原 義 則

「春宵一刻値千金」。中国・宋の詩人、蘇軾（蘇東坡）の「春夜」に出てくる、日本人にもおなじみの一節だ。春の夜は趣深く、そのひとときの時間は千金にも値する、という意味。

今春、その思いを2度実感した。

4月13日、彌助すし本庄店であった「きのめ会」。畑英次郎元農水・通産相、広瀬勝貞知事をはじめ、諫山洋介・首藤洋介の両御大、日田・玖珠・九重の首長、県議ら20人。”民間人”では、梅木哲弁護士、財津忠幸・千年あかり実行委員長、原正幸・まるはら社長の顔も。向かいの部屋の酔客が「一体、何の集まりですか？」と目をむいたが、何のことはない、タラノメとコシアブラを食う趣向である。

山菜の王様、女王と呼ばれるウコギ科のこの木の芽は、当欄第23回（08年3月）で書いたので割愛する。食うほどに飲むほどに……。気の合った仲間たちとの宴はいいものだ。

もう一つは、同17日に玖珠町であった日本初

物会。玖珠、九重町の各界32人が集結。事務局長の藤原三治さんの誘いで参加した。前記の二つに加え、ウド、コゴミ、フキ、ワラビ、ユキノシタなど山野の恵みとカツオの13品を食し、「（太陽が昇る）東を向いて大笑いすると75日長生きする」との言い伝えを実践したものの。縁起のいい名前を持つ宝八幡宮の甲斐素純宮司も加わり、至福のときが増幅する。

次は、秋の「きのこ会」。ずばり、マツタケを味わう。参加者は「きのめ会」とほぼ同じ。昨秋は、聖陵会の岩里正生理事長も加わった。一昨年は巨大サイズ34本、開催日がやや遅かった昨秋は小～中型38本に舌鼓。筆者は日田在任14年目。「美味求珍」に惑う69歳。まだまだ、魅力的なこの地を去れない次第。



和気あいあいの「きのめ会」

経歴：毎日新聞記者。鹿児島支局長、経済部長、編集委員を経て2000年4月、日田赴任。

聖陵会の基本理念

医療・介護及び社会的弱者に対する支援を通して、自分達の人間形成を図る

聖陵岩里病院の基本方針

1. 必要な時に、必要な医療・介護が受けられる医療法人になる
2. 利用者・職員が、夢と感動を感じられる医療法人になる
3. 聖陵会は、お互い研鑽し、各個人が成長していく集団でありたい
4. 他人の苦しみを自分のものとして受け取れる豊かな感性を持ちたい
5. 常に地域に奉仕し、地域から必要とされる医療法人になる

聖陵ストリーム基本理念

私達は家庭的な雰囲気施設で、利用者の方が自立した生活を営む事が出来る様、地域や家庭との結びつきを密にしながら、家庭復帰出来る様、支援していくものである。

- 一、医療、介護の知識と技術の修得に励みます。
- 一、利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 一、在宅ケア支援の拠点としての使命を果たします。
- 一、地域に開かれた施設づくりに努めます。
- 一、地域づくり、生きがいづくりを推進します。

編集後記

今号より、新しいメンバーでの発行となりました。年度も変わり、慌ただしい中での発行で今回も発行予定日より遅れてしまったことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。

日田は盆地特有の暑さで、この時期にして先日全国一の32.9℃を記録しました。皆様も暑さに負けず、体調には充分注意してお過ごし下さい。

広報委員会「宇宙」担当



医療法人 聖陵会

- ホームページ <http://www.seiryu.or.jp/index.html>
- E-mail seiryu@seiryu.or.jp

救急指定 聖陵岩里病院

介護老人保健施設 聖陵ストリーム

居宅介護サービスセンター

訪問介護サービスセンター

こども発達・支援センター 銀河

聖陵花月クリニック

アンコール小児病院(カンボジア)